

ユーザーズ
キャッチアップの
救世主

IAI独自の

プロトタイピングで そのコンセプトをカタチにします!

“プロトタイピング”は昨今のシステム開発に求められる「スピード」と「ローコスト」を両立させるツールとして、注目されています。

ユーザーズを
的確に
キャッチアップ

完成イメージを
見える化
して共有

意思疎通不足や
仕様不備による
手戻りを防止

企画段階から要件定義段階への意思疎通をI.A Imagingがお手伝いします。
まずは、お問い合わせください。

I.A Imaging 合同会社

www.ia-imaging.com

〒330-9501 さいたま市大宮区桜木町2丁目3番地
大宮マルイ7階

☎ 048-700-4739

✉ info@ia-imaging.com

こんな場面でのお悩みにお答えします。

お客様のニーズを
キャッチアップ
できているのか不安

開発者に画面の
イメージが上手く
伝わらない

お客様から
サンプルの提示を
求められたが
時間が無い

手戻りが無いよう
しっかりと
情報共有したい

開発作業開始前に
エビデンスを
残しておきたい

要件定義作成の
工数を抑えたい

What's Prototyping?

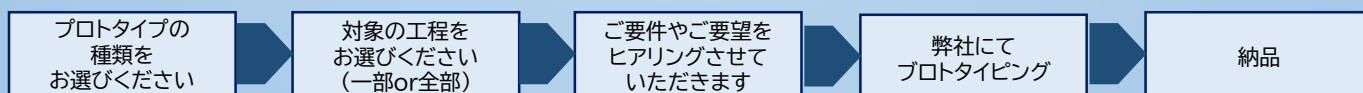
プロトタイピングとは、実働するモデル(プロトタイプ)を早期に製作する手法およびその過程を意味します。その目的は、設計を様々な観点から検証したり、機能やアイデアを形にすることで、ユーザーから早めにフィードバックを得るなど様々です。

Why Us?

I.A Imagingは、豊富なプロジェクト管理経験とシステム開発経験から、様々な現場課題を解決して来ました。お客様が求める「カタチ」と、開発現場がイメージする「カタチ」をプロトタイプで繋ぐことが、私達の役割です。

Process

プロトタイピングの大まかな流れは以下の通りです。
一般的には、システム企画段階と要件定義段階の間で実施します。



Menu

プロトタイピングは、以下の3タイプに分類されます。

- ◎ ペーパープロトタイプ
最もローコストでスピーディーな紙芝居形式のプロトタイピングです。画面遷移やレイアウトの確認に適しています。
- ◎ 低精度プロトタイプ
画面上でシステムイメージがつかめるモック形式のプロトタイピングです。仕様検討や実現性の評価に適しています。
- ✕ 高精度プロトタイプ
実際にソフトウェアとして動作する暫定システム的位置づけのモデルです。仕様・要件の確認や作成工数が大きくなるため、コストも大きくなります。

私達は、主に「ペーパープロトタイプ」と「低精度プロトタイプ」をお勧めしています。
「高精度プロトタイプ」をご希望の場合は、ご相談ください。

I.A Imagingでは、プロトタイピング以外にも様々なお手伝いをさせていただきます。

- ・システムコンサルティング
- ・Windowsアプリケーション開発
- ・データベース設計・作成
- ・画像解析アルゴリズム設計・開発
- ・画像加工サービス
- ・自然言語解析アルゴリズム設計・開発
- ・AI学習モデル作成
- ・AIアノテーションサービス
- ・AI学習結果検証サービス

ご不明な点は [✉ info@ia-imaging.com](mailto:info@ia-imaging.com) まで、お気軽にお問い合わせください。